

平成21年度
受賞

にしいさはや 食育で西諫早を元気にする会

～ 世代間交流による食育の推進 ～

【受賞者の概要】

食育で西諫早を元気にする会

- ・所在地：諫早市馬渡町10-42
- ・創立時期：平成16年
- ・会員数：12名



【受賞時の活動・現在の活動】

「食カルタ」による子どもへの食育活動を保育園・幼稚園と連携して実施。また、健康に不安を感じているひとり暮らしの高齢者のため、気軽に参加できるサロンを開設。子どもから高齢者まで幅広い対象に向けた食育活動を実施しています。

加えて、「正しい食生活」「エコクッキングの推進」に取り組み、九州農政局と連携した地産地消の推進（郷土料理の伝承活動等）、諫早市環境政策課とコラボした「水を汚さない・ごみを出さない調理」の推進（チラシを作成し、市環境フェスタでの周知活動、チラシを市内の公民館・小中学校に配布等による普及活動）や、県看護協会と連携した骨粗鬆防止対策活動にも力を入れています。



【これまでの食育活動を通して思うこと】

高齢者の持つ知識・技術を活かし食文化の伝承活動を行い、幼・老双方の有益な交流の場を提供することで、子どもたちは高齢者から食の知恵を学び、高齢者は元気になるという効果を上げています。関係機関、団体と連携することによって、地産地消の推進、食品廃棄量の減少、洗剤をできるだけ使わない水の汚染防止活動等へ活動の幅が広がり、連携の大切さを感じています。

【今後の展望(これからの夢)】

今後も「栄養素の整った食生活」をベースに、関係団体等と連携し、地域の方々の健康寿命の延伸に微力でも寄与できるように頑張っています。

さらに、小・中学校と連携し開催している郷土料理の授業に、エコクッキングの要素を取り入れ、「食と環境保全」への関心を持つ次世代人材の育成に努めています。



おおむら
大村ずしを伝えのこし隊

～ 先人の心を大切に伝えのこしたい ～

【受賞者の概要】

大村ずしを伝えのこし隊

- ・所在地:大村市諏訪2丁目122-6
- ・創立時期:平成12年
- ・会員数:10名



【受賞時の活動・現在の活動】

長崎空港で大村ずしを購入した県外の人が「食べた後のどが渴く」と言った言葉から、減糖・減塩でおいしい「大村ずし」を作ろうと科学的に研究し、健康づくりに着眼した新郷土料理を完成させました。組み合わせる献立メニューも考え、子どもから大人、高齢者まで、幅広く、健康と食文化を融合させて大村ずしを継承・普及させています。

隊のメンバーは栄養士。職場を越えて、地域活動として取り組んでいます。

現在は、保育園や小・中学校の総合的な学習の時間、大学生への講習会、一般県民の皆様への公民館講座や地域イベントなどで、新(SHIN)大村ずしの作り方を普及すると共に、大村ずしの「寿司型」の頒布を行うことで、大村ずしの継承・普及活動を行っています。



【これまでの食育活動を通して思うこと】

伝わる先人の心を尊重しつつ、健康志向に配慮した減糖・減塩の新(SHIN)大村ずしの継承・普及活動を行っています。

講座に参加された方々から「大村ずしって、お店でいただくか、お店の物を購入するものと思っていました。自分で作れるなんてとても嬉しい！」とっていただくことに喜びを感じて頑張っています。

【今後の展望(これからの夢)】

これまで依頼があった時に対応するという、いわゆる「待ちの姿勢」で推移して来ましたが、今後こちらから活動の場を求め、活動内容の広報など、積極的な「大村ずしの普及・継承活動」が出来たらと考えています。

平成23年度
受賞

食育ボランティアきらきらクラブ

～ 人形劇を通じたアイデアあふれる食育活動 ～

【受賞者の概要】

食育ボランティアきらきらクラブ

- ・所在地: 大村市協和町800-2
- ・創立時期: 平成12年
- ・会員数: 10名



【受賞時の活動・現在の活動】

子育て中の主婦を中心としたボランティアグループで、大村市、諫早市、東彼杵町で年間30～40回と広域的に活動。幼稚園・保育園・小学校・養護学校・子育てサークル等の依頼を受け、子どもや保護者を対象に、『人形劇』や『エプロンシアター』、『紙芝居』など手作りの媒体を使って、子どもたちにわかりやすく食の大切さなどを伝えています。家庭における食育も大切であるため、子どもたち同様、保護者への情報発信にも力を入れています。

※エプロンシアターとは: 舞台に見立てた胸あて式エプロンに物語の背景とマジックテープを縫いつけ、演じ手がポケットから人形を取り出してエプロンに貼り付けながら物語を演じる人形劇



【これまでの食育活動を通して思うこと】

食生活ジャーナリストの砂田登志子先生の講演を聞いたのがきっかけで、「食育」の大切さに気づき、「何かしなければ・・・」との思いから有志(子育て中の母親)が集まり、活動しています。

オリジナルキャラクター「げんきっず」

(たんぱく質: あか、脂質: きいろ、炭水化物: しろ、ビタミン: みどり、ミネラル: むらさき)

は子どもたちの人気者です。

【今後の展望(これからの夢)】

きらきらクラブの活動を始めた17年前は「食育」といってもなかなか解ってもらえない事がありました。今は、食育が教育の一環として認められて嬉しく思います。

しかし、食の現状は・・・どうでしょうか? 今まででは 未来ある子どもや子育てしている方々中心に食育活動をしてきましたが、高齢化社会の中でその未来ある子供たちに負担をかけないためにも、健康で元気に歳を重ねていける様に「大人の食育」にも力を入れていきたいと思っています。